

町田市の学力向上推進事業（2013年度～2018年度）

「『学力向上推進委員会』の設置」および「小中9年間を見通した学力向上策の推進」【2013年度新規】

- 学力向上推進委員会を設置し、町田市立小・中学校児童・生徒の学力の実態に沿った施策を検討・展開するとともに、小・中学校9年間を見通した取組を推進することを通して、児童・生徒の学力向上を図る。

町田市全体の学力向上策の検討

「学力向上推進委員会」の設置

町田市立学校全体の学力状況を分析し、子供の
実態に沿った学力向上策を検討・提案する組織と
して『町田市学力向上推進委員会』を設置する。

- 設置期間：2013年度～2018年度（予定）
- 調査研究主要教科：国語科、算数科・数学科
- 委員会の具体的取組

- ◆町田市立学校の学力状況の把握・分析
- ◆重点課題に即した学力向上策の検討・提案
- ◆パイロット校による効果的指導法の研究・発信
- ◆効果的取組についての情報収集・発信
- ◆町田市学力向上推進プランの提案
(2014年度末、2016年度末、2018年度末)
- ◆学力向上推進事業説明会の開催

○委員会の構成

- ・顧問 東京大学大学院教授 藤村 宣之 氏
- ・委員 小・中学校長 8名
- ・教育委員会事務局

小中9年間を見通した学力向上策の推進

「学力向上モデル地区」の指定

小・中学校9年間を見通した学力向上サイクルを構築し、その取組の成果を
検証するとともに、広く発信する。

- 指定期間：2013年度～2015年度（3年間）、5中学校区15校指定
- 調査研究主要教科：国語科、算数科・数学科
- 学力向上モデル地区の取組

- ◆民間教育機関と連携した共同研究を通し、小・中学校が連携した学力向上のためのPDCAサイクルを構築する。
- ◆研究の成果を市内の小・中学校に発信し、効果的な取組の共有化を図る。

「小中一貫（連携）教育推進地区」の指定

中学校区を基本とした「小中一貫（連携）教育推進地区」に市内全校を指定し、
小・中学校の連携による9年間を見通した教育活動を全校で推進する。

【全ての地区で必ず実施する内容】として「学習連携」を位置付ける。

- ①学力調査結果等についての情報の共有 ②小中9年間を見通した課題の共有
- ③小・中学校連携による具体的取組の設定・実施
- ④取組内容を授業改善推進プランに位置付け、実施・検証